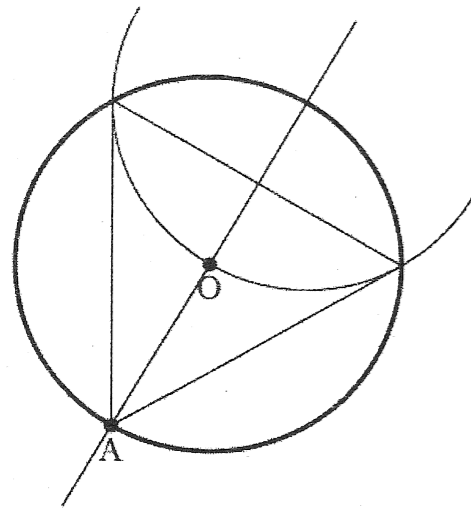


正答表

1		点
(問1)	$\frac{20}{21}$	5
(問2)	$0, \frac{1}{2}$	5
(問3)	$\frac{1}{9}$	5
(問4)	2 通り	5
(問5)		5



2		点
(問1)	$a = 2$	7
(問2)	(1) $(0, 0), (0, 2)$	8
	(2) 【途中の式や計算など】	10

【解答例】

$\triangle ADC$ と $\triangle ABC$ において、辺 AC を底辺と考えると、 $\triangle AQC$ は共通で $\triangle ADQ$ と $\triangle BCQ$ の面積が等しいから、 $\triangle ADC$ と $\triangle ABC$ の面積が等しくなればよい。

したがって、高さが等しくなればよいから、直線 AC と直線 BD が平行になればよい。直線 AC の傾きは、

$$\frac{9-12}{3-0} = -\frac{3}{3} = -1$$

であるから、直線 BD の切片を b とすると、直線 BD の方程式は、 $y = -x + b$

また、点 $B(-3, 9)$ であり、点 B は直線 BD 上の点なので、

$$9 = -(-3) + b \quad \text{すなわち} \quad b = 6$$

ゆえに、直線 BD の方程式は、 $y = -x + 6$

点 D の x 座標を d とおくと、点 D は x 軸上にあり、直線 BD 上の点なので、

$$0 = -d + 6 \quad \text{すなわち} \quad d = 6$$

よって、 $D(6, 0)$

(答え) $D(6, 0)$

3		点
(問1)	2 cm	8
(問2)	(1) 【答えの三角形】 $CA = CB$ の二等辺三角形	10

【途中の式や計算など】

【解答例】

頂点 A を含む \widehat{BQ} と頂点 B を含む \widehat{AP} の長さが等しいので、

$$\angle BCQ = \angle ACP$$

また、

$$\angle BCQ = \angle BCA + \angle ACP$$

$$\angle ACP = \angle BCA + \angle BCP$$

であるから、

$$\angle ACQ = \angle BCP \quad \dots\dots\dots ①$$

\widehat{AQ} に対する円周角は等しいので、

$$\angle ACQ = \angle ABQ \quad \dots\dots\dots ②$$

\widehat{BP} に対する円周角は等しいので、

$$\angle BCP = \angle BAP \quad \dots\dots\dots ③$$

したがって、①、②、③より、

$$\angle ABQ = \angle BAP \quad \dots\dots\dots ④$$

ここで、線分 AP と線分 BQ はそれぞれ $\angle BAC$ と $\angle ABC$ の二等分線であるから、

$$\angle BAC = 2 \times \angle BAP \quad \dots\dots\dots ⑤$$

$$\angle ABC = 2 \times \angle ABQ \quad \dots\dots\dots ⑥$$

よって、①、⑤、⑥より、

$$\angle BAC = \angle ABC$$

ゆえに、2つの角が等しいので、 $\triangle ABC$ は、

$CA = CB$ の二等辺三角形である。

(問2)	(2)	60 度	7
------	-----	------	---

4		点
(問1)	ア、ウ、オ	8
(問2)	【途中の式や計算など】	10

【解答例】

$\triangle BCG \cong \triangle ADH$ であるから、 $\angle CBG = \angle DAH$
 $GB \parallel PQ$ 、 $GB \parallel HA$ であるから、 $HA \parallel PQ$
 よって、 $\angle DQP = \angle DAH$ となり、 $\angle DQP = \angle CBG$
 また、 $\angle QDP = \angle BCG = 90^\circ$ であるから、

$$\triangle QPD \sim \triangle BGC$$

よって、 $QD : BC = DP : CG$ となり、

$$DP = 3 \text{ cm}, CG = 6 \text{ cm}, BC = 8 \text{ cm}$$

であるから、 $QD : 8 = 3 : 6$ となり、 $QD = 4 \text{ cm}$

辺 CD を頂点 D の方に延長した直線と、線分 BQ を点 Q の方に延長した直線との交点を S とすると、 $\triangle SBC \sim \triangle SQD$ となるので、 $SD = c$ とすると、

$$SC : SD = BC : QD$$

$$(c+4) : c = 8 : 4$$

$$c = 4$$

三角すい $S-BGC$ の体積を $V_1 \text{ cm}^3$ とすると、

$$V_1 = \frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times 8 \times 6 \right) \times (4+4) = 64$$

三角すい $P-CQS$ の体積を $V_2 \text{ cm}^3$ とすると、

$$V_2 = \frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times 8 \times 4 \right) \times 3 = 16$$

よって、求める V の値は、

$$V = V_1 - V_2 = 48$$

(答え) $V = 48$

(問3)	240 通り	7
------	--------	---